

## 診療科別コース一覧【麻酔科】

令和6年4月1日

### ○ キャリア形成支援機関及び診療科別コース

各診療科別コースは新プログラム向けに策定されています。旧プログラム選択者については、新プログラム向けの診療科別コースを参考にキャリア形成プランを作成します。

#### 千葉大学医学部附属病院

麻酔科／非常勤・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1

#### 船橋市立医療センター

麻酔科・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2

#### 順天堂大学医学部附属浦安病院

麻酔科・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3

#### 国際医療福祉大学成田病院

麻酔科・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4

#### 日本医科大学千葉北総病院

麻酔科／非常勤・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 5

#### 医療法人鉄蕉会 亀田総合病院

麻酔科・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 6

診療科別コース(当初作成日:令和元年11月18日)

1 概要

診療科(基本領域)	麻酔科
キャリア形成支援機関	千葉大学医学部附属病院
診療科別コース管理者 所属職氏名	麻酔・疼痛・緩和医療科 科長・教授 磯野 史朗
問合せ先	masui@office.chiba-u.jp
コースの特長	柔軟な思考力と対応力を持つ“考える麻酔科医”を育てます

2 取得可能な資格、知識、経験等

取得可能な資格、知識、経験等	備考(標準的な取得時期等)
麻酔科専門医	医師免許取得後7年目
心臓麻酔、小児麻酔、産科麻酔	麻酔専門医取得数年後に専門医や認定医取得可能
集中治療、緩和ケア、ペインクリニック	麻酔専門医取得数年後に専門医や認定医取得可能
医学博士	医師免許取得後6~9年目(臨床との両立可能)

3 キャリアパスのイメージ(想定就業例であり将来的な配置を約束するものではありません)

	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目
状況	臨床研修	専門研修(麻酔科)								
		基幹	連携	連携	基幹					
勤務先 医療機関※	臨床研修病院群	C、A非	A, B, C, 猶予		C、A非	A、B、C*、A非				

※勤務先医療機関: 臨床研修病院群…キャリア形成プログラム【新プログラム】に定める県内の臨床研修病院  
 A…地域A群、B…地域B群、C…県内病院群、猶予…県外での勤務等による猶予  
 A非…地域A群非常勤での勤務、B非…地域B群非常勤での勤務、C非…県内病院群非常勤での勤務  
 \*:3~4年間、大学院にて医学研究を行い博士号取得

4 勤務が想定される医療機関(将来的な配置を約束するものではありません)

地域A群	地域B群	県内病院群
千葉県循環器病センター さんむ医療センター 国保直営総合病院君津中央病院	総合病院国保旭中央病院 千葉県済生会習志野病院 成田赤十字病院 千葉労災病院 船橋中央病院 帝京大学ちば総合医療センター 松戸市立総合医療センター	千葉大学医学部附属病院 千葉県がんセンター 千葉県こども病院 千葉医療センター 千葉市立青葉病院 千葉市立海浜病院 千葉県救急医療センター

【非常勤勤務について】

(1)複数の医療機関で非常勤勤務を行うことの必要性

- ・麻酔科医として勤務可能な地域A群の医療機関が少なく、常勤での勤務が困難であるため。
- ・大学院での学術研究を行う期間は常勤での勤務が困難であるため。

(2)地域医療やキャリア形成に対する効果

- ・地域A群では麻酔科の医師が少数であり、非常勤での勤務による支援効果は非常に大きい。

(3)想定される勤務シフト(週の勤務日数等)

- ・地域A群での週1日の非常勤勤務を猶予期間も利用して5年間(常勤換算方法:0.2-0.3年×5=1-1.5年)

5 診療科別コース管理者からのメッセージ

全身疾患を持つ患者の全身管理を数多く経験し柔軟な思考力と対応力を持つ“考える麻酔科医”を育てます。研修医の数だけ人生があります。専門医取得さらにはその後も、20以上のChiba Anesthesiologists Network(CAN)施設への常勤医師としての就職、サブスペシャリティ研修、千葉大学大学院での学位取得など麻酔科専門医としてのあらゆる人生設計に対応可能です。ひとりではできないことは限られていますが、仲間が増えればできることは大きく広がります(Yes, we CAN)。本プログラム参加を考えている皆さんを我々は一緒に楽しく働けるチームメイトとして温かく迎える準備ができています。

(注意事項)

- ・ 実際の勤務先等はその時点での診療科の事情や猶予期間(妊娠・出産・育児・介護等、学位取得や留学等)等の影響を受けるため、上記の内容と異なる場合があります。
- ・ 診療科別コースを選択した上で、診療科別コース管理者との相談等を通じて個別の事情を考慮したキャリア形成プランを作成します(旧プログラム選択者についてもこの例を参考にキャリア形成プランを作成します)。

診療科別コース(当初作成日:令和4年8月30日)

1 概要

診療科(基本領域)	麻酔科
キャリア形成支援機関	船橋市立医療センター
診療科別コース管理者 所属職氏名	麻酔科 部長 五十嶺 伸二
問合せ先	047-438-3321(代) soumu@mmc.funabashi.chiba.jp
コースの特長	一般的な麻酔研修に加え、救急・集中治療研修も可能

2 取得可能な資格、知識、経験等

取得可能な資格、知識、経験等	備考(標準的な取得時期等)
麻酔科標榜医	麻酔科医として2年間従事など
麻酔科専門医	医師免許取得後7年目
日本集中治療医学会専門医	医師免許取得後6年目以降
救急科専門医	医師免許取得後6年目以降

3 キャリアパスのイメージ(想定就業例であり将来的な配置を約束するものではありません)

	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目
状況	臨床研修	専門研修(麻酔科)							
		基幹	連携	基幹	基幹				
勤務先 医療機関※	臨床研修病院群		B, C		B	A	B	A	

※勤務先医療機関: 県内の臨床研修病院

A…地域A群、B…地域B群、C…県内病院群、猶予…県外での勤務等による猶予

A非…地域A群非常勤での勤務、B非…地域B群非常勤での勤務、C非…県内病院群非常勤での勤務

4 勤務が想定される医療機関(将来的な配置を約束するものではありません)

地域A群	地域B群	県内病院群
千葉県循環器病センター 東千葉メディカルセンター(救急・集中治療) 塩田病院	船橋市立医療センター 順天堂大学医学部附属浦安病院 船橋二和病院	千葉県こども病院

5 診療科別コース管理者からのメッセージ

当コースには一般的な麻酔研修に加え、救急・集中治療の研修も組み入れており、将来的に救急科専門医、集中治療医学会専門医の取得も可能となっています。  
逆に救急科専門医、集中治療医学会専門医を持ちながら麻酔科標榜医・専門医を目指している先生も数名います。  
仕事の質を維持するには work-life balance が非常に大切と考えており、特に当院では子育てしながら勤務している女性の先生も多く実績があると考えています。ぜひ見学に来てください。

(注意事項)

- ・ 実際の勤務先等はその時点での診療科の事情や猶予期間(妊娠・出産・育児・介護等、学位取得や留学等)等の影響を受けるため、上記の内容と異なる場合があります。
- ・ 診療科別コースを選択した上で、診療科別コース管理者との相談等を通じて個別の事情を考慮したキャリア形成プランを作成します(旧プログラム選択者についてもこの例を参考にキャリア形成プランを作成します)。

診療科別コース(当初作成日:令和3年9月2日)

1 概要

診療科(基本領域)	麻酔科
キャリア形成支援機関	順天堂大学医学部附属浦安病院
診療科別コース管理者 所属職氏名	麻酔科 教授 高橋伸二
問合せ先	047-353-3111(代表)
コースの特長	麻酔科専門医研修、サブスペシャリティー研修、大麻酔科構想

2 取得可能な資格、知識、経験等

取得可能な資格、知識、経験等	備考(標準的な取得時期等)
麻酔科専門医	医師免許取得後7年目
日本集中治療医学会専門医	医師免許取得後6年目以降
日本ペインクリニック専門医	医師免許取得後6年目以降
日本心臓血管麻酔学会専門医	医師免許取得後6年目以降

3 キャリアパスのイメージ(想定就業例であり将来的な配置を約束するものではありません)

	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目
状況	臨床研修	専門研修							
		基幹	連携	基幹	基幹				
勤務先 病院※	臨床研修病院群		B、C			B		A	

※勤務先病院:臨床研修病院群…キャリア形成プログラム【新プログラム】に定める県内の臨床研修病院  
A…地域A群、B…地域B群、C…県内病院群、猶予…県外での勤務等による猶予

4 勤務が想定される医療機関(将来的な配置を約束するものではありません)

地域A群	地域B群	県内病院群
国保匝瑳市民病院 千葉県立佐原病院 さんむ医療センター	順天堂大学医学部附属浦安病院 船橋市立医療センター 国立病院機構国府台病院 行徳総合病院	千葉県こども病院

5 診療科別コース管理者からのメッセージ

麻酔科専門医資格を取得するばかりでなく、サブスペシャリティーとしての研修を合わせて実施できる。研修期間中に、専門研修を実施することを基本としている。また、希望すれば順天堂大学大学院に進学し、アカデミックレジデント(大学院に通学しながら研修を継続できる)として勤務する事が可能である。集中治療専門医、ペインクリニック専門医の取得も可能である。

(注意事項)

- ・ 実際の勤務先等はその時点での診療科の事情や猶予期間(妊娠・出産・育児・介護等、学位取得や留学等)等の影響を受けるため、上記の内容と異なる場合があります。
- ・ 診療科別コースを選択した上で、診療科別コース管理者との相談等を通じて個別の事情を考慮したキャリア形成プランを作成します(旧プログラム選択者についてもこの例を参考にキャリア形成プランを作成します)。

診療科別コース(当初作成日:令和4年8月30日)

1 概要

診療科(基本領域)	麻酔科
キャリア形成支援機関	国際医療福祉大学成田病院
診療科別コース管理者 所属職氏名	麻酔集中治療科 部長 稲垣 善三
問合せ先	0476-35-5600
コースの特長	大学院での学術研究により博士取得可能 多数の症例経験と臨床手技の習得が可能

2 取得可能な資格、知識、経験等

取得可能な資格、知識、経験等	備考(標準的な取得時期等)
麻酔科専門医	医師免許取得後7年目
医学博士	医師免許取得後8年目

3 キャリアパスのイメージ(想定就業例であり将来的な配置を約束するものではありません)

	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目
状況	臨床研修	専門研修(麻酔科)							
		基幹	連携	基幹	連携				
勤務先 医療機関※	臨床研修病院群	B	B*	B*	B*	B*	A	A	

※勤務先医療機関: 県内の臨床研修病院

A…地域A群、B…地域B群、C…県内病院群、猶予…県外での勤務等による猶予

A非…地域A群非常勤での勤務、B非…地域B群非常勤での勤務、C非…県内病院群非常勤での勤務

\*:3-4年間、大学院にて医学研究を行い、博士号取得

4 勤務が想定される医療機関(将来的な配置を約束するものではありません)

地域A群	地域B群	県内病院群
千葉県立佐原病院	国際医療福祉大学成田病院 国際医療福祉大学市川病院	千葉大学医学部附属病院

5 診療科別コース管理者からのメッセージ

国際医療福祉大学医学部の教育方針は Active learning を主体として世界で活躍する医師を育てることです。海外からの優秀な留学生 20 名を含めた 140 名の学生指導をしています。その学生を若手医師が直接指導することで更に成長していくのをこれまでも見てきました。この病院でも屋根瓦式の指導体制を確立していきたいと思っています。

麻酔領域、集中治療領域、ペイン領域の各分野で臨床、研究の経験豊富な教授陣が指導しています。循環器専門病院や小児病院での臨床経験もある指導医が心臓血管外科麻酔、小児症例の麻酔も指導しています。また救急領域、災害医療にも経験があるスタッフもあり、幅の広い麻酔科医の育成をしていきます。

スタッフ陣には前職にて学生実習でベストティーチャー賞を受賞した者もあり、指導熱心なスタッフが揃っています。

(注意事項)

- ・ 実際の勤務先等はその時点での診療科の事情や猶予期間(妊娠・出産・育児・介護等、学位取得や留学等)等の影響を受けるため、上記の内容と異なる場合があります。
- ・ 診療科別コースを選択した上で、診療科別コース管理者との相談等を通じて個別の事情を考慮したキャリア形成プランを作成します(旧プログラム選択者についてもこの例を参考にキャリア形成プランを作成します)。

1 概要

診療科(基本領域)	麻酔科
キャリア形成支援機関	日本医科大学千葉北総病院
診療科別コース管理者 所属職氏名	日本医科大学千葉北総病院麻酔科 部長・病院教授 金徹
問い合わせ先	0476-99-1111 ckim@nms.ac.jp
コースの特長	・幅広い症例を経験し、重症症例やマネージメントを学べます。 ・希望により、専門施設において集中治療、心臓血管麻酔を学べます。

2 取得可能な資格、知識、経験等

取得可能な資格、知識、経験等	備考(標準的な取得時期等)
厚生労働省認定麻酔科標榜医	麻酔科医として2年間専従など
麻酔科専門医	専門研修4年間終了後
日本麻酔科学会麻酔指導医	専門医更新後
日本集中治療医学会専門医	5年以上の臨床経験後
日本ペインクリニック学会専門医	6年以上の臨床経験後
医学博士	医師免許取得後6年目

3 キャリアパスのイメージ(想定就業例であり将来的な配置を約束するものではありません)

	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目
状況	臨床研修	専門研修(麻酔科)							
		基幹	基幹	連携	基幹				
勤務先病院※	臨床研修病院群	B*	B*, A非	B*, A非	B*, A非	B, A非	A*	B, A非	

※勤務先病院:臨床研修病院群…キャリア形成プログラム【新プログラム】に定める県内の臨床研修病院  
A…地域A群、B…地域B群、C…県内病院群、A非…地域A群非常勤での勤務、猶予…県外での勤務等による猶予  
\*:この期間中に大学院にて学術研究を行い、博士号取得可能。

4 勤務が想定される医療機関(将来的な配置を約束するものではありません)

地域A群	地域B群	県内病院群
東千葉メディカルセンター 公立長生病院	日本医科大学千葉北総病院 聖隷佐倉市民病院	

【地域A群における非常勤での勤務について】

想定される勤務シフト(週の勤務日数等)

公立長生病院での週1日の非常勤での勤務を5年間(常勤換算方法:0.2年×5=1年)。

5 診療科別コース管理者からのメッセージ

ペインクリニック、緩和ケアを学ぶことが可能です。  
積極的な学会発表を推奨しており、希望があれば博士号(医学)の取得が可能です。  
日本医科大学千葉北総病院には、産休、育児をしながらの勤務を援助するために敷地内に保育施設があります。

(注意事項)

- ・ 実際の勤務先等はその時点での診療科の事情や猶予期間(妊娠・出産・育児・介護等、学位取得や留学等)等の影響を受けるため、上記の内容と異なる場合があります。
- ・ 診療科別コースを選択した上で、診療科別コース管理者との相談等を通じて個別の事情を考慮したキャリア形成プランを作成します。

診療科別コース(当初作成日:令和元年11月18日)

1 概要

診療科(基本領域)	麻酔科
キャリア形成支援機関	医療法人鉄蕉会 亀田総合病院
診療科別コース管理者 所属職氏名	亀田総合病院 麻酔科主任部長 植田 健一
問合せ先	亀田総合病院 卒後研修センター kouki-kenshu@kameda.jp
コースの特長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ひとりひとりのキャリアプランを尊重し、研修中のライブイベントにも柔軟に対応する、自由度の高い個別プログラムです。</li> <li>・身分保障がしっかりしており、安心して研修に専念できます。</li> <li>・充実した指導体制のもとで、向上心に溢れた多くの同期(自科・他科)とともに、楽しみながら知識・技術の研鑽が可能です。</li> </ul>

2 取得可能な資格、知識、経験等

取得可能な資格、知識、経験等	備考(標準的な取得時期等)
麻酔科標榜医	医師免許取得後4年目
麻酔科認定医	医師免許取得後5年目
麻酔科専門医	医師免許取得後7年目
医学博士	医師免許取得後9年目 (県外の大学院の場合、猶予期間を利用)

3 キャリアパスのイメージ(想定就業例であり将来的な配置を約束するものではありません)

	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目
状況	臨床研修	専門研修(麻酔科)							
		基幹	基幹	連携	連携				
勤務先病院※	臨床研修病院群		A、B		A、B*		A*		

※勤務先病院: 臨床研修病院群…キャリア形成プログラム【新プログラム】に定める県内の臨床研修病院  
 A…地域A群、B…地域B群、C…県内病院群、猶予…県外での勤務等による猶予  
 \*:3~4年間、大学院にて医学研究を行い、博士号取得

4 勤務が想定される医療機関(将来的な配置を約束するものではありません)

地域A群	地域B群	県内病院群
さんむ医療センター 塩田記念病院	亀田総合病院 安房地域医療センター	

5 診療科別コース管理者からのメッセージ

近年、麻酔科医の役割は手術室のみならず術前管理・術中管理・術後管理と周術期全体を見渡すものと変遷しています。また手術を行える病院の集約化は経済的、医療技術クオリティー面からも避けられず、米国の例に漏れず、何万もの手術件数を行う巨大病院が日本に誕生するのも間近です。

亀田総合病院麻酔科専門医プログラムは、このような医療を取り巻く環境の変化を見据え、次世代の麻酔科医の皆様の多様なニーズに応えられるよう、フレキシブルかつ効率的に組み立てられています。この環境を向上心あふれた熱いハートを持つ若い麻酔科医の方々にも有効利用していただければと思います。

※ 猶予期間を利用し、以下の県外施設で研修を行う可能性があります。  
 岡山大学病院、筑波大学小児集中治療センター、昭和大学北総病院

(注意事項)

- ・ 実際の勤務先等はその時点での診療科の事情や猶予期間(妊娠・出産・育児・介護等、学位取得や留学等)等の影響を受けるため、上記の内容と異なる場合があります。
- ・ 診療科別コースを選択した上で、診療科別コース管理者との相談等を通じて個別の事情を考慮したキャリア形成プランを作成します(旧プログラム選択者についてもこの例を参考にキャリア形成プランを作成します)。